

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	645 廃棄物の処理の適正化に関する事業					
予算科目	01-040201-11 清掃に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、浄化槽法、茨城県廃棄物の処理の適正化に関する条例、茨城県再生資源物の屋外保管の適正化に関する条例等			SDGs	12つくる責任つかう責任	

事業の概要

対象	職員
目的	法に基づき廃棄物処理業及び浄化槽清掃業の適正な運用を図る。茨城県と連携して、廃棄物施設及び再生資源物の屋外保管事業場の適正化を図る。また、旧町村最終処分場跡地を適正に管理する。
概要 (取組内容)	廃棄物処理に関する講習会等に参加し、職員の知識及び実務処理能力の向上を図る。 茨城県の事前審査要領に基づき、市内の廃棄物処理施設及び再生資源物屋外保管事業場について関係各課の意見を取りまとめ、茨城県に提出する。県と連携し、市内の廃棄物処理施設等の立入検査を行う。 旧町村最終処分場跡地に汚染がないか水質検査を実施する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,006	15,443	990	1,084	1,084	
	決算額	(千円)	992	13,979	974	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	992	13,979	974	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	681	4,278	723	691	691	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.10	0.60	0.10	0.10	0.10
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	55.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	講習会及び研修会への参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	2.0	2.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	5.0
指標の概要	廃棄物処理に関する講習会等に参加した人数（茨城県清掃協議会が研修会を開催しなくなったため、令和5年度から本指標を追加する。）						

2	指標名	研修参加者数 (人)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	0.0	0.0
	実績	3.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要	団体等が実施する研修会へ参加した人数（茨城県清掃協議会が研修会を開催しなくなったため、令和5年度から本指標を廃止する。）					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	—	
成果	<p>廃棄物処理に関する講習会等に延べ5名が参加した。県廃棄物処理施設1件について事前審査要領に基づく市の意見を提出した。県と連携し、使用済自動車解体業者の立入検査を1件行った。旧町村最終処分場跡地4か所（安食、上境、上郷、研究学園三丁目）の地下水水質検査を実施し、汚染がないことを確認した。</p>	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	646 管路輸送施設の管理事業					
予算科目	01-040202-11 管路輸送施設の管理に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	計画管理係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（任意）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	特になし			事業期間	毎年度	
根拠法令等	特になし			SDGs	12つくる責任つかう責任	

事業の概要

対象	施設
目的	平成20年度末で事業廃止となった管路輸送施設（管路輸送センター及び管路投入口、埋設管）を適正に管理する。
概要 (取組内容)	管路輸送施設及び敷地植栽の管理を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	30,135	91,030	3,388	3,580	3,580	
	決算額	(千円)	4,197	38,028	3,378	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	4,197	38,028	3,378	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,043	2,082	1,445	1,382	1,382	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.30	0.30	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	4.00	0.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応		
成果	管路輸送施設について、施設管理（点検2回/年）及び植栽管理を行い、安全性の確保や周辺環境の維持管理を行った。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	-	ニーズが不明である。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	3	市民ニーズや市民生活への影響等を鑑みて、継続して実施する必要がある。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	647 家庭ごみ収集事業					
予算科目	01-040202-12 塵芥処理に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	一部委託	
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例、つくば市一般家庭用廃棄物集積所設置補助金交付要綱等			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
概要 (取組内容)	一般家庭及び公共施設から分別排出される一般廃棄物（ごみ）を収集し、サステナスクエアへ運搬する。区会・住民団体等が設置するごみ集積所について、補助金交付要綱に基づき補助金を交付する。 補助金額：設置費用の1/2（補助限度額100,000円） 市広報紙やホームページ、3Rニュースなどを活用し、ごみ分別の徹底を周知していく。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	793,690	785,873	785,433	1,042,802	1,042,802	
	決算額	(千円)	773,316	784,492	784,254	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	773,316	784,492	784,254	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	8,295	13,136	15,181	19,461	19,461	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.20	1.80	1.80	2.80	2.80
		正職員時間外勤務	(時間)	50.00	290.00	875.00	50.00	50.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	市広報紙やホームページ、3Rニュース
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	家庭ごみ収集量 (t)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	59,314.0	59,789.0	60,036.0	60,224.0	60,322.0	60,446.0
	実績	54,811.0	55,833.0	55,462.0	54,967.0	53,852.0	53,758.0
指標の概要	家庭ごみ（生活系ごみ）収集量						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	ごみ分別の重要性を伝えるため、不適正な分別のごみが起因とされるごみ収集車等の火災事故を市広報紙やホームページ、3Rニュースなどを活用し、市民へ広く周知した。	
成果	事業を行うことで、市民の生活環境を良好に保つことができ、公衆衛生の向上を図ることができた。また、出前講座や3Rニュース等を活用することで、市民にごみ分別等の情報を周知することができた。	
課題	業務	不適正な分別のごみや収集日でないごみが集積所へ出され、集積所が荒れてしまうことがある。
	組織、予算等	人件費や燃料費の高騰により、委託料が高騰している。
改善目標	市民へ、市広報紙やホームページ、3Rニュースなどを活用し、ごみ分別の徹底を周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	648 犬等死骸処理事業					
予算科目	01-040202-12 塵芥処理に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン				新規・継続	継続	
				事業分類	自治事務（義務）	
				事業体制	全て委託	
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画			事業期間	毎年度	
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、つくば市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例			SDGs		

事業の概要

対象	市民
目的	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
概要 (取組内容)	道路等公共用地で発見された動物の死骸を回収し、処理する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	12,758	14,960	14,991	14,993	14,993	
	決算額	(千円)	14,117	13,815	13,450	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	14,117	13,815	13,450	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,399	1,431	1,520	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	15.00	20.00	30.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	市民からの通報
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	犬等死骸回収総件数 (体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	1,038.0	1,072.0	1,160.0	1,384.0	1,343.0	1,308.0
指標の概要	公共用地から回収された動物等の総件数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	前年度課題なし	
成果	市民から通報があった動物の死骸を迅速に回収処理することにより、市内の道路等公共用地の公衆衛生を良好な状態に保つことができた。	
課題	業務	特になし
	組織、予算等	特になし
改善目標	特になし	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	5	市が直接担うべき事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	651 土砂等による土地の埋立て、盛土及びたい積の規制に関する事務					
予算科目	01-040202-16	不法投棄・土砂等の盛土対策に要する	担当部課	生活環境部環境衛生課		
市長公約			係名	不法投棄対策係		
戦略プラン			新規・継続	継続		
			事業分類	自治事務（義務）		
			事業体制	職員のみ		
個別計画			事業期間	毎年度		
根拠法令等	つくば市土砂等の埋立て等の規制に関する条例（市土砂条例） 宅地造成及び特定盛土等規制法（盛土規制法）		SDGs			

事業の概要

対象	事業者
目的	生活環境の保全、災害の防止、市民の安全の確保
概要 (取組内容)	土砂等の埋立て等に関し適正な指導、監視及び許可事務を行う。 土砂等の埋立てについて、許可が必要なことをPRする。また、パトロールに発見した認識不足による不適正な土砂埋立て事業について、適切な指導を行っていく。 盛土規制法の区域指定に伴い市土砂条例の改正を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	443	486	567	567	567	
	決算額	(千円)	385	416	346	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	103	300	346	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	282	116	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,479	3,479	5,965	4,169	4,169	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.50	0.80	0.60	0.60
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	10.00	74.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	有	有	有	有	有

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	条例に基づく許可件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	3.0	8.0	4.0	9.0	4.0	1.0
指標の概要	土砂等の埋立て等事業の許可件数						

2	指標名	不適正残土の指導件数 (件)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	5.0	2.0	3.0	2.0	4.0	5.0
	指標の概要	無許可による土砂等の埋立て等行為者への指導件数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市土砂等の埋立て等の規制に関する条例に基づき、事業者に対し適正に指導を行うことができた。	
成果	土砂埋立て等の許可申請が1件あった。 不適正な埋立てで5件指導を行った。	
課題	業務	土砂等の埋立てを行うにあたり、許可が必要であることを認識していない不適正な埋立て行為があった。令和7年度から盛土規制法に伴う区域指定が始まること、またこれに伴い、市土砂条例が改正されることの周知が必要となる。
	組織、予算等	特になし。
改善目標	盛土規制法自体のPRとそれに伴い市土砂条例が改正されたことをPRしていく。 また、昨年度より市への許可申請と県への届出の両方が必要であることをPRしていく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	4	市民生活への影響等を鑑みて、優先的に取り組むことが必要と判断される。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	652 ごみ減量推進事業						担当部課	生活環境部環境衛生課
予算科目	01-040202-17 ごみ減量に要する経費						担当部課 係名	生活環境部環境衛生課 計画管理係
市長公約	77-2							
戦略プラン	IV-4	1	1	食品ロス削減に向けた意識啓発			新規・継続	継続
							事業分類	自治事務（義務）
							事業体制	一部委託
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画						事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律等						SDGs	12つくる責任つかう責任

事業の概要

対象	市民、事業者
目的	ごみの減量や資源化を推進し、循環型社会を構築する。
概要 (取組内容)	<p>一般廃棄物減量等推進審議会を開催し、計画期間の中間年度を迎える一般廃棄物処理基本計画の中間見直し及び施策進捗管理を行う。</p> <p>来年度用のごみの出し方カレンダーを作成し、ポスティングにより各戸配布する。</p> <p>出前講座、ごみ分別アプリ等により市民のごみ分別徹底・減量化の啓発を行う。</p> <p>日量平均100kg以上の事業系ごみ多量排出事業者を中心に、ごみの減量化・資源化について指導する。</p> <p>排出事業者への現地訪問及びサステナスクエアでの搬入検査を行い、意識啓発及び指導を行う。</p>

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	13,295	9,013	34,941	10,539	10,539	
	決算額	(千円)	17,605	14,859	33,774	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	15,651	12,611	33,774	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	1,954	2,248	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	19,618	16,379	22,914	20,443	20,273	
	内訳	正職員従事割合	(人)	2.60	2.10	2.70	2.70	2.70
		正職員時間外勤務	(時間)	782.00	773.00	1,370.00	740.00	670.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	出前講座
企画・立案、計画	一般廃棄物減量等推進審議会、アンケート調査（市民、事業者、収集運搬業者）、パブリックコメント手続き（一般廃棄物処理基本計画改定案）
実行	—
評価、検証	一般廃棄物減量等推進審議会、アンケート調査（市民、事業者、収集運搬業者）

指標の推移

1	指標名	一人一日当たりの生活系ごみ排出量 (g/人・日)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	691.4	687.0	682.6	678.2	673.9	669.6
実績	686.9	678.5	658.0	634.2	613.8	604.6	
指標の概要	市内の家庭から排出される生活系一般廃棄物（ごみ）の排出量（一人一日当たりの原単位）※令和6年度から本指標を追加する。						

2	指標名	リサイクル率 (%)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	26.0	22.2	22.4	22.8	23.0	23.3
	実績	21.0	21.7	23.0	25.2	26.6	26.5
	指標の概要	(個別施策IV-4-①食品ロス削減に向けた意識啓発) 市内のごみ(生活系及び事業系一般廃棄物)総量に対する再資源化の割合					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	サステナスクエアでの搬入検査(38件)に加え、「事業系廃棄物適正処理パンフレット」を改定し事業所訪問時に配布することで収集運搬業者及び排出事業者に対して指導を行った。また、多量排出事業者に対し「つくば市事業系一般廃棄物減量化等計画書」を提出させ、減量化推進及び資源化率向上を図った。	
成果	「つくば市一般廃棄物処理基本計画」について、一般廃棄物減量等推進審議会にて進捗管理とごみ量実績を報告し、計4回の審議及びパブリックコメントの実施を経て同計画を改定した。また令和7年度版ごみの出し方カレンダーを19万部作成し、ポスティングにより各戸配布を行った。ごみ分別アプリのダウンロード数が年間約7,800件あった。	
課題	業務	一般廃棄物処理基本計画の施策項目が多いため、進捗管理を効果的・効率的に行う必要がある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	改定した一般廃棄物処理基本計画の施策を着実に実施するため、施策評価・点検する進捗管理方法の見直しを行う。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	653 環境教育事業					
予算科目	01-040202-12 塵芥処理に要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン	IV-4	2	1	市民向け啓発事業の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	職員のみ
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				SDGs	

事業の概要

対象	市民（小中学生）
目的	リサイクルへの関心を高め、将来、循環型社会の構築に資する。
概要 (取組内容)	環境教育の一環として、牛乳パック回収事業を実施し、子供たちの環境に対する意識向上に努める。 市内の学校でごみ減量及びリサイクルに関する出前授業を行う。 牛乳パック回収リサイクルチラシを活用し、改めて協力を呼び掛けていく。 小中学校等を対象に環境教育の出前講座があることを周知し、出前講座の実施回数を増加させると共に、ごみの減量化・資源化について啓発していく。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	55	110	132	132	132	
	決算額	(千円)	110	110	55	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	110	110	55	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,387	1,419	1,696	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	15.00	100.70	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	出前講座ガイドブックへの掲載
企画・立案、計画	—
実行	出前講座、各小中学校からの牛乳パック回収
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	牛乳パック回収量 (kg)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0	2,500.0
	実績	2,600.0	686.0	2,129.0	1,171.0	1,160.0	1,410.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進) 各学校で回収された牛乳パックの総量					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	各小中学校に牛乳パックリサイクルチラシを配布し、牛乳パック回収量の増加を目指した。	
成果	児童生徒及び保護者向けに牛乳パックリサイクルチラシを配布することで、牛乳パックの回収量が増加し、リサイクル意識を高めた。 小中学生を対象に出前講座を14件、34講座行い、子ども達の環境意識向上を図った。また、市民対象の講座を2件、2講座実施した。	
課題	業務	牛乳パックの回収量が、目標より少ない。
	組織、予算等	特になし
改善目標	児童生徒及び保護者に向けて、牛乳パック回収チラシや出前講座で、牛乳パック回収事業を周知し、資源リサイクルに関する理解を深める。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	3	やや遅れたが、今年度の事業計画は達成された。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	624 資源物集団回収奨励金の交付					
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市資源物集団回収奨励金交付要綱				SDGs	

事業の概要

対象	集団回収実施団体（自治会・子供会・PTA等）
目的	資源物の有効活用推進と市民のリサイクル意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	資源物集団回収を行った自治会や子供会等の団体に対して、回収量に応じた奨励金を交付し、ごみの減量や3Rの推進を図る。 3Rニュースなどを利用して、資源物集団回収に協力を求めるとともに団体の募集を周知する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	3,600	3,600	3,600	3,600	3,600	
	決算額	(千円)	2,457	2,350	2,025	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,457	2,350	2,025	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,387	1,443	1,570	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	25.00	50.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	3Rニュース、市ホームページ
企画・立案、計画	—
実行	集団回収団体の登録、奨励金の申請
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	資源物集団回収団体登録数 (団体)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	120.0	120.0	117.0	117.0	117.0	110.0
	実績	122.0	117.0	114.0	113.0	105.0	95.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進)自治会、子供会、PTA等で構成される集団回収実施団体の登録数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	3 R ニュース等を利用し、資源物集団回収団体を募集したが、増加につながらなかった。	
成果	前年度に活動された団体に引き続き登録団体申請を促し、95団体が登録された。 令和6年3月末時点で、登録団体により593 t の資源物が回収された。	
課題	業務	年々登録団体が少なくなっている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	3 R ニュースや市ホームページ等を利用した周知に加え、各種団体等へ啓発チラシ等の周知も検討していく。	

評価

市民ニーズ	3	今後も一定の市民ニーズが見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	661 生ごみ処理器等購入費補助金交付					
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	補助金（間接）
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市生ごみ処理容器等購入費補助金交付要綱				SDGs	

事業の概要

対象	市民
目的	家庭から排出される生ごみの自家処理を推進し、生ごみの減量化を図る。
概要 (取組内容)	<p>家庭から排出される生ごみの自家処理を推進する。 生ごみ処理容器を購入した市民に対し交付要綱に基づき補助金を交付する。 [コンポスト式補助率1/2、1世帯2基まで、上限20,000円] [電気式生ごみ処理機補助率1/2、1世帯1機まで、上限20,000円] 生ごみ減量の意識啓発は、継続して行うことが重要であることから、段ボールコンポストの配布会を行い、生ごみ減量を意識づけるとともに、生ごみ処理容器等の購入促進を進める。</p>

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	6,746	7,076	5,010	5,010	5,010	
	決算額	(千円)	5,990	4,916	2,704	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	5,990	4,916	2,704	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	2,749	3,000	3,600	2,788	2,788	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	97.50	285.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、3Rニュース
企画・立案、計画	—
実行	補助金の申請
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	生ごみ処理容器等購入費補助基数 (基)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	150.0	150.0	170.0	450.0	450.0	350.0
	実績	150.0	116.0	152.0	408.0	331.0	197.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進) 市民が購入した生ごみ処理容器等に補助金を交付した基数					

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	市民に対して、生ごみ減量を推進するために、市ホームページや3Rニュースを活用し、生ごみ処理容器等購入補助や段ボールコンポスト無料配布会をPRした。	
成果	市民に向けて、市ホームページや3Rニュース等により、生ごみ処理容器等購入補助や段ボールコンポスト無料配布会をPRすることにより、ごみ減量の取組を促すことができた。	
課題	業務	生ごみ処理容器等購入補助金の申請数が減ってきている。
	組織、予算等	特になし
改善目標	申請数の増加を図るため、市民に向けて周知していく。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	-	

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	946 家庭用廃食用油リサイクル事業					
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	ごみ減量推進係	
戦略プラン	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、つくば市循環型社会形成推進地域計画				SDGs	

事業の概要

対象	市民
目的	家庭から排出される廃食用油を再利用することで、資源の有効活用を推進するため。
概要 (取組内容)	市施設やスーパー等に設置する回収ボックスに市民が持込んだ廃食用油を回収する。回収した油はバイオディーゼル燃料に精製され、軽油の代替燃料としてサステナスクエア内公用車や廃食用油回収車で使用する。 バイオディーゼル燃料への生成だけでなく廃食用油の利活用方法を検討する。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,585	2,722	2,858	2,485	2,485	
	決算額	(千円)	2,530	2,662	2,813	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	2,530	2,662	2,813	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	1,387	1,407	1,495	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.20	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	20.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、3Rニュース
企画・立案、計画	—
実行	廃食用油回収拠点への排出
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	廃食用油回収量 (L)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0	10,000.0
実績	10,713.0	11,953.0	14,838.0	13,767.0	11,360.0	12,306.0	
指標の概要	(個別施策IV-4-②再資源化、再利用化の推進) 市内回収箱に排出される廃食用油の回収量						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	つくば市が脱炭素先行地域に選定されたことを受けそれに関連する利活用方策を優先的に検討することになった。	
成果	家庭用廃食用油のリサイクルを促進した。また、バイオディーゼル燃料を利活用することにより地球温暖化防止に寄与した。 脱炭素先行地域での利活用に向け、回収拠点の増設のための予算措置を行った。	
課題	業務	廃食用油の回収量に対して、バイオディーゼル燃料への精製量が少ない。
	組織、予算等	特になし
改善目標	精製したバイオディーゼル燃料を、サステナスクエア内の作業車両で活用します。また、脱炭素先行地域での利用を進めていく。	

評価

市民ニーズ	5	十分に高く、今後も増加が見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	654 リサイクル推進事業					
予算科目	01-040202-18 リサイクルに要する経費				担当部課	生活環境部環境衛生課
市長公約	76-1	76-2			係名	ごみ減量推進係
戦略プラン	IV-4	2	3	脱プラスチック社会へ向けた意識啓発	新規・継続	継続
	IV-4	2	2	リサイクル（3R）の推進	事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	つくば市一般廃棄物処理基本計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	つくば市循環型社会形成推進地域計画				SDGs	

事業の概要

対象	市民
目的	資源物の有効活用と市民のリサイクル意識の向上を図る。
概要 (取組内容)	落ち葉等の堆肥化等推進のための調査研究を進める。 調理くずや食べ残し等の食品残渣を活用したフードリサイクルを進める。 段ボールコンポストの無料配布の実施。 地域のごみ集積所に、分別促進の看板を設置する。 リサイクル推進を図るため3Rニュースを発行し、市民意識の醸成を図る。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	75	2,141	2,117	2,340	2,340	
	決算額	(千円)	108	2,053	2,044	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	108	2,053	2,044	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	4,086	6,956	7,413	6,907	6,907	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.60	1.00	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	0.00	20.00	75.00	0.00	0.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市ホームページ、市広報紙、3Rニュース
企画・立案、計画	—
実行	段ボールコンポストによる生ごみの自家処理及び利用者アンケートへの協力
評価、検証	—

指標の推移

1	指標名	3Rニュース発行回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	4.0	6.0
	実績	1.0	1.0	1.0	4.0	5.0	6.0
指標の概要	3Rニュースの年間発行回数						

2	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	3 Rニュースを発行し、区会回覧やイベントで配布した。また、段ボールコンポスト無料配布会を実施し、市民のごみ減量意識の向上を促進した。	
成果	3 Rニュースを年間6回発行した。 917個の段ボールコンポストの無料配布を行い、生ごみ減量を推進した。	
課題	業務	集積所へ排出されるごみの分別ができていないことがある。
	組織、予算等	特になし
改善目標	市民に向けて、ごみ分別の重要性を3 Rニュースや市ホームページ等で周知する。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	649 市内一斉清掃事業					
予算科目	01-040202-16 不法投棄・土砂等の盛土対策に要する			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	不法投棄対策係	
戦略プラン	IV-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（任意）
					事業体制	一部委託
個別計画	第5次つくば市きれいなまちづくり行動計画				事業期間	毎年度
根拠法令等					SDGs	12つくる責任つかう責任

事業の概要

対象	市民、各種団体（事業者）
目的	市民の環境美化意識を高めることにより、ポイ捨て行為を抑制する。
概要 (取組内容)	原則、毎年6月と12月の第1日曜日に、市民が道路脇にポイ捨てされたごみの清掃活動を行う。 活動を推進させるため回覧やHP及びSNSを活用した周知を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	1,848	2,033	2,126	2,126	2,126	
	決算額	(千円)	1,848	2,033	2,126	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,848	2,033	2,126	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	3,430	1,407	1,470	1,407	1,407	
	内訳	正職員従事割合	(人)	0.50	0.20	0.20	0.20	0.20
		正職員時間外勤務	(時間)	10.00	10.00	10.00	10.00	10.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	市広報紙、市ホームページ、市SNS
企画・立案、計画	—
実行	6月及び12月の2回実施
評価、検証	市ホームページに結果の掲載

指標の推移

指標名	市内一斉清掃時ごみ回収量 (t)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	23.3	0.0	0.0	16.4	20.5	17.5
指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 市内一斉清掃によって回収されたごみ量					

2	指標名	市内一斉清掃実施回数 (回)					活動結果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
	実績	2.0	0.0	0.0	2.0	2.0	2.0
	指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 市内一斉清掃を実施した回数					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	回収したごみの量が昨年度よりも減っており、捨てられているごみが減ったものと思われる。	
成果	6月2日と12月1日の2回、市内一斉清掃を実施し、合計17,500kgの不燃ごみを回収した。	
課題	業務	自治会への加入者が減少していることに伴い、参加者の割合が減ってきている。
	組織、予算等	人件費や燃料費の高騰により、回収されたごみを収集する委託料が高騰している。
改善目標	市広報紙、SNSなどを活用し、活動への参加を呼び掛ける。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続
理由	—

令和 6年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報

事務事業名	650 不法投棄ごみ処理事業					
予算科目	01-040202-16 不法投棄・土砂等の盛土対策に要する			担当部課	生活環境部環境衛生課	
市長公約				係名	不法投棄対策係	
戦略プラン	IV-4	3	1	きれいなまちづくり推進事業の実施	新規・継続	継続
					事業分類	自治事務（義務）
					事業体制	一部委託
個別計画	第5次つくば市きれいなまちづくり行動計画				事業期間	毎年度
根拠法令等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律				SDGs	12つくる責任つかう責任

事業の概要

対象	市民
目的	不法投棄されたごみを撤去することで、良好な生活環境を保持するとともに、再発を防止する。
概要 (取組内容)	区会や土地所有者と連携して、不法投棄物の撤去作業を行う。 再発防止のため、警告看板の設置、促進と防犯・環境美化サポーターによる巡回パトロールを行う。 区会等に不法投棄防止の周知啓発を行う。

コストの推移

項目			令和 4年度	令和 5年度	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度	
事業費	予算額	(千円)	2,128	2,207	2,184	2,184	2,184	
	決算額	(千円)	1,290	1,769	2,153	0	0	
	内訳	一般財源	(千円)	1,290	1,769	2,153	0	0
		国庫、県支出金、地方債	(千円)	0	0	0	0	0
		その他	(千円)	0	0	0	0	0
人件費	人件費計	(千円)	6,884	2,145	7,301	6,980	6,980	
	内訳	正職員従事割合	(人)	1.00	0.30	1.00	1.00	1.00
		正職員時間外勤務	(時間)	30.00	30.00	30.00	30.00	30.00
		会計年度任用職員有無	(-)	無	無	無	無	無

市民参加の取組状況

共有、理解	—
企画・立案、計画	—
実行	—
評価、検証	—

指標の推移

指標名	不法投棄廃棄物の撤去件数 (件)					成果指標
	R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
1 目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
実績	319.0	336.0	347.0	303.0	401.0	485.0
指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 不法投棄廃棄物の撤去件数					

2	指標名	不法投棄ごみ回収量 (t)					成果指標
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	17.3	19.8	17.4	14.5	14.1	13.4
	指標の概要	(個別施策IV-4-③環境美化活動の推進) 回収した不法投棄されたごみの重量					
3	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
4	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						
5	指標名	()					
		R01年度	R02年度	R03年度	R04年度	R05年度	R06年度
	目標値	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	実績	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
	指標の概要						

事業の成果と課題

前年度の課題への対応	日々のパトロールや回収を実施することにより、不法投棄されにくい環境づくりができた。	
成果	不法投棄の撤去が485件で、13,390kgを回収した。 不法投棄看板を335枚交付した。 不法投棄された廃棄物を迅速に撤去し、清潔な状態を保つことにより、良好な生活環境を保持することができた。	
課題	業務	昨年度より不法投棄された廃棄物の量は減ったが、同じ場所で生活ごみの廃棄が多くなった。
	組織、予算等	廃棄物の品目が増加しており、適正な処理が困難な不法投棄物がある。
改善目標	パトロールの強化を行い、不法投棄されにくい環境を作る。	

評価

市民ニーズ	4	十分に高く、今後も変わらずにあると見込まれる。
進捗状況	4	年度当初の計画通りに事業を実施することができた。
市の関与	4	市の関与の必要性が高い事業である。
優先度	5	戦略プラン等に掲げられた市の重点事業であり、優先的に取り組む必要性が高い。

方向性

方向性	継続	
理由	—	